

AGC、CDPが実施する「サプライヤー・エンゲージメント評価」で 最高評価の「サプライヤー・エンゲージメント・リーダー」企業に選定

AGC（AGC株式会社、本社：東京、社長：平井良典）は、環境分野の情報開示システムを運用する国際的な非営利団体CDPから、2022年の「サプライヤー・エンゲージメント評価」において最高評価である「サプライヤー・エンゲージメント・リーダー」企業に選出され、3月15日に公表されました。AGCにとって、「サプライヤー・エンゲージメント・リーダー」への選定は初となります。なお、AGCは2022年12月に、CDPによる2022年の気候変動に関する調査において、最高評価の「Aリスト企業」にも選定されています。



サプライヤー・エンゲージメント評価とは、企業が気候変動課題に対してどのように効果的にサプライヤーと協働して取り組んでいるかを評価するものであり、最高評価を獲得した企業がサプライヤー・エンゲージメント・リーダーとして表彰されます。2022年度は気候変動に関するサプライヤーへの働きかけについて評価された企業の上位8%がサプライヤー・エンゲージメント・リーダーに選定されました。

AGCグループは、「サステナビリティ経営の推進」を主要戦略の1つに定め、2050年カーボン・ネットゼロを目指しています。そのマイルストーンとして、2030年までにScope 1およびScope 2のGHG排出量を30%削減という中間目標（2019年比）を2021年に宣言しました。また、2022年にScope 3においてもバリューチェーンにおけるGHG排出量30%削減^{*1}（2019年比）を宣言し、併せて国際的な気候変動イニシアティブであるSBTiによるSBT認定を取得しました。今回の選定は、素材メーカーとして幅広い分野で事業活動を行う中、Scope 3削減目標達成に向け2027年までに主要サプライヤーの30%にGHG排出量削減目標の設定^{*2}を促す働きかけなどが評価された結果であると考えています。

AGCグループは、ポートフォリオ変革とサステナビリティ経営の追求により[長期経営戦略「2030年のありたい姿」](#)を実現し、社会的価値・経済的価値の創出を通じて、持続可能な地球環境の実現に貢献していきます。

◎本件に関するお問い合わせ先：

AGC株式会社 広報・IR部 小川 知香子

（担当：中尾 TEL: 03-3218-5603 [お問い合わせフォーム](#)）

個人情報とは当社プライバシーポリシーに従ってお取り扱いをさせていただきます。

<注釈>

- *1 Scope3 のGHG排出量のうち、製品やサービスの購入、および販売した製品の加工、使用、廃棄に関わる排出量を30%削減
- *2 Scope3 のカテゴリ 1 と 3 にあたる、購入した製品・サービス、Scope1,2 に含まれない燃料及びエネルギー活動から排出されるGHGが対象

<ご参考>

サプライヤーエンゲージメント・リーダーに選定された企業のリスト

<https://bit.ly/SERLeadership22>

CDP2022 サプライヤー・エンゲージメント評価基準

[SER_Methodology_JPN_2022_final.pdf \(cdp.net\)](https://www.cdp.net/en/123/123/123/123/123/123/SER_Methodology_JPN_2022_final.pdf)

■ CDPについて

CDPは、英国の慈善団体が管理する非政府組織（NGO）であり、投資家、企業、国家、地域、都市が自らの環境影響を管理するためのグローバルな情報開示システムを運営。世界の主要企業の環境に対する取り組みや情報開示を「気候変動」「水セキュリティ」「森林」の3分野で分析・評価している。

<https://japan.cdp.net/>

◎本件に関するお問い合わせ先：

A G C株式会社 広報・IR部 小川 知香子

（担当：中尾 TEL: 03-3218-5603 [お問い合わせフォーム](#)）

個人情報とは当社プライバシーポリシーに従ってお取り扱いをさせていただきます。